

福島県立医科大学々報

目 次

○ 人 事	1
新任教授等・新任准教授等・新任講師等・新任事務局等	1
新任あいさつ	1
・システム神経科学講座 主任教授 永福 智志	
・疫学講座 主任教授 大平 哲也	
・放射線物理学講座 主任教授 石川 徹夫	
・災害こころの医学講座 主任教授 前田 正治	
・病理病態診断学講座 主任教授 橋本 優子	
・甲状腺内分泌学講座 教授 鈴木 悟	
・麻酔科学講座 教授 黒澤 伸	
・放射線医学県民健康管理センター 事業管理部門長 橋本 重厚	
・災害医療支援講座 教授 入江 嘉仁	
・地域産婦人科支援講座 教授 本多つよし	
○ 諸 規 程 改 正	6
平成25年8月から平成26年1月までの主な諸規程の制定改廃関係	6
○ 役員会・経営審議会・教育研究審議会・医学部教授会	7
役員会	7
経営審議会	7
教育研究審議会	7
医学部教授会	8
○ 雑 報	8
寄附講座の設置について	8
平成25年度科学研究費助成事業補助金採択状況	9
平成25年度厚生労働科学研究費補助金採択状況	14

人事

(平成25年8月2日～平成26年2月1日)

◎新任教授等

採用 H25.8.1	疫学講座	教授	大平 哲也
採用 H25.8.1	放射線物理化学講座	教授	石川 徹夫
採用 H25.8.1	甲状腺内分泌学講座	教授	鈴木 悟
昇任 H25.8.1	(会)小腸・大腸・肛門科学講座	主任部長	遠藤 俊吾
採用 H25.10.1	災害こころの医学講座	教授	前田 正治
昇任 H25.10.1	放射線医学県民健康管理センター	教授	橋本 重厚
採用 H25.11.1	麻酔科学講座	教授	黒澤 伸
昇任 H25.12.1	病理病態診断学講座	教授	橋本 優子
採用 H26.1.1	地域産婦人科支援講座	教授	本多つよし

◎新任准教授等

採用 H25.8.1	先端臨床研究センター	准教授	富永 英之
採用 H25.10.1	輸血・移植免疫学講座	准教授	大塚 節子
昇任 H25.10.1	臓器再生外科学講座	准教授	見城 明
昇任 H25.10.1	自然科学講座	准教授	安達 隆
昇任 H25.10.1	神経精神医学講座	講師	國井 泰人
昇任 H25.10.1	神経精神医学講座	講師	板垣俊太郎
昇任 H25.10.1	総合周産期母子医療センター	講師	佐藤 真紀
昇任 H25.10.1	総合周産期母子医療センター	講師	今村 孝
採用 H26.1.1	放射線物理化学講座	准教授	反町 篤行
昇任 H26.1.1	基礎病理学講座	准教授	井村 徹也
昇任 H26.1.1	病理病態診断学講座	准教授	鈴木 理

◎新任講師等

採用 H25.8.1	人間科学講座	講師	マーティン ポール
採用 H25.8.1	基礎看護学部門	講師	堀内 輝子
採用 H25.12.1	医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター	講師	稲毛田 清
採用 H26.1.1	医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター	講師	勝倉 由樹

◎新任事務局等

転入 H25.11.1	事務局	事務局次長	松崎 浩司
-------------	-----	-------	-------

■ 新任あいさつ



主任教授就任ご挨拶

システム神経科学講座

主任教授 永福 智志

2013年7月1日をもちまして医学部システム神経科学講座(旧神経生理学講座)主任教授に就任いたしました。私は1990年に富山医科薬科大学医学部医学科を卒業後、直ちに大学院に進学し、その後2013年6月末日まで、富山大学大学院医学薬学研究部統合神経科学講座に所属しておりました。

私は過去23年間、主に霊長類であるサルを主な実験動物として用い、視覚認知の神経機構について研究を行ってきました。霊長類の側頭葉には顔を見ているときにだけ興奮する顔ニューロンというたいへん興味深い神経細胞が存在します。私はこれまで顔ニューロンの様々な性質を捉えることにより、顔認知のメカニズムの解明に取り組んできました。現在、顔認知に関する研究はヒトでの機能的MRIなどによる研究なども巻き込んでたいへんな活況を呈しています。そんな研究の流れにリアルタイムで参加できたことは研究者冥利に尽きると思います。

本講座には前任の香山雪彦先生が培われた電気生理学の優れた伝統があります。これから私は本講座で、これまでの認知行動下の動物からのニューロン活動記録・解析に関する私自身の技術や経験を最大限に生かし、またヒトでの機能的脳イメージング研究など新たな研究分野に果敢に挑み、げっ歯類やヒトをも対象とした多角的な脳研究を広く展開させていきたいと考えています。皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しく申し上げます。



主任教授就任ご挨拶

疫学講座

主任教授 大平 哲也

この度、平成25年8月1日付けで、医学部疫学講座の主任教授を拝命致しましたので、ご挨拶申し上げます。

私は平成2年に本学を卒業後、地域の医療機関において内科学、心療内科学(心身医学)の研修を受けました。その後、筑波大学大学院環境生態系(地域医療学教室)に入學し、それから現在に至るまで、循環器疾患をはじめとす

る生活習慣病と身体・心理・社会（環境）的因子との関連をテーマとして、地域・職域の人々を対象とする実践的な疫学研究を続けてきました。

疫学とは、地域や職域といった人の集団を対象として、疾患の原因究明および疾患の予防・対策を行っていく学問です。例えば、脳卒中の最大の危険因子として高血圧が挙げられますが、その要因は地域集団によって異なります。寒冷地である東北地方では塩分の過剰摂取や多量飲酒が高血圧を介して脳卒中発症に影響する可能性があり、大都市ではむしろ肥満や心理社会的ストレスが高血圧を引き起こして脳卒中発症に影響するかもしれません。このように同じ脳卒中であってもその地域によって影響する要因に違いがみられます。したがって、地域住民の脳卒中对策を行うためには、その地域の特徴を把握した上で具体的な対策を行っていく必要があります。本学で実施しております「県民健康管理調査」の実施・解析の際にも、地域別に疾患の要因を分析することによって、その地域の特性にあった対策に結び付けていきたいと思っています。

「県民健康管理調査」およびそれを基にした県民の健康管理は、今後数十年に渡って実施していかなければならないものです。したがって、こうした地域診断に基づく予防活動を長期間実践して行くために、臨床、地域における医師、保健師、看護師、放射線技師、臨床検査技師、栄養士等の医療スタッフおよび医学部生等の大学生、大学院生に積極的に疫学教育を行いたいと思います。皆様のご支援とご鞭撻を何卒宜しくお願い致します。



主任教授就任ご挨拶

放射線物理学講座

主任教授 石川 徹 夫

平成25年8月1日付けで放射線物理化学講座の主任教授を拝命致しました。私は神奈川県生まれで、大学は工学部を卒業、その後数年間企業で働いた後に、放射線医学総合研究所（放医研）で放射線防護や環境放射線に関する調査研究を行ってまいりました。

放医研では、原発事故対応のほか、世界の高自然放射線地域の調査や1999年に起きた東海村臨界事故への対応なども経験しました。世界には地質等の影響で自然に放射線レベルの高い地域があり、中国・甘肅省、インド・ケララ州、ハンガリーのウラン鉱山などの調査に参加しました。いずれも都市部から離れた地域で、しかも日本とは考え方や習慣も全く異なるため、調査以前に異なる環境への対応の勉強になりました。また東海村臨界事故では、放医研に搬送

された重度被ばく患者や事故現場周辺住民の線量評価などに携わり、緊急被ばく医療の一端を経験しました。

福島県では、まだ多くの方が放射線に対する不安を抱えていらっしゃると思います。私は医師ではないので診療で貢献することはできませんが、放射線被ばくに関する科学的事実を明らかにすること、それを適切な方法で情報発信していくことで貢献していきたいと考えております。前者は県民健康管理調査やその他の調査研究を通じて明らかになってくることでしょうし、後者は専門家向けの論文発表から一般向けの教育・啓蒙活動まで含まれると考えております。今後ともご指導、ご鞭撻の程、よろしく願い申し上げます。



主任教授就任ご挨拶

災害こころの医学講座

主任教授 前田 正 治

昨年10月1日付で、医学部災害こころの医学講座の主任教授を拝命しました前田と申します。私は、災害精神医学という分野の臨床・研究に長く関わってきました。多くの災害被災地に赴いてきましたし、この福島県にも2年前から様々な業務で毎月支援に来ておりました。ただ地震津波に引き続く原発災害によって引き起こされたメンタルヘルス上の問題は非常に複雑で、しかも長期的課題を数多く孕んでいます。たとえばコミュニティの分断、あいまいな喪失状況やスティグマの問題などは過去の自然災害では見られなかったことです。すなわち私たち日本人が本来持っている災害に対するレジリエンス（抵抗力）が発揮しづらく、今後長期にわたってメンタルヘルス上の問題がケアの焦点になると考えられます。

災害こころの医学講座は、このような被災者のメンタルヘルス上の様々な問題やそのケア・治療を考えるために、とくに環境省の支援を得て開設されました。講座として、当面行わなければならない具体的な課題は2つあります。一つは本学放射線医学県民健康管理センターにおける心のケア部門の充実、もう一つは、ふくしま心のケアセンターの人材育成等を通じた拡充です。まずこれらを通して、微力ながら福島における復興の支援に腰を据えて携わっていきたいと思います。皆様のご指導・ご鞭撻とともに、ご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



主任教授就任ご挨拶

病理病態診断学講座

主任教授 橋本 優子

平成25年12月1日付けで、病理病態診断学講座の教授を拝命いたしました。

私は本学卒業後、すぐに病理学第一講座（現 病理病態診断学講座）に入局、同時に大学院に進みました。第一病理は“基礎講座”でしたが、「臨床に即した外科病理が重要になる」との若狭治毅名誉教授のご英断のもと、私は入局直後より、患者さんの検体に触れ、標本を検鏡・診断する病理診断の研修を始めさせて頂きました。

症例について病理医と臨床医が検討し、よりよい診断・治療へ繋ぐことが、病理診断学の究極の目的です。

現在、従来の病理診断に加え、化学療法の適応や効果判定、移植に関する組織学的評価また縮小手術の広範囲に及ぶ断端評価など、病理診断業務は拡大を続け、また検索方法も形態学的手法を基盤として、免疫染色による疾患関連蛋白の発現やその局在の検討、標本を用いた核酸抽出に基づくPCR法、染色体や遺伝子の異常を個々の細胞レベルで検討が可能な標本上で行うin situ hybridization (FISH・CISH法)など多岐にわたります。

本講座は院内では病理診断科・病理部として、よりよい病理診断・学生教育・研究をめざして、基本を崩さず、新しい概念や技法を取り入れ、邁進して参ります。

臨床医療と病理診断学が密接に連携することによって、お互いの向上を図り、大学全体の医療・医学の質的向上に貢献出来るよう、ひいては県民全体の医療・健康増進へ繋がるよう、研鑽に務めて参ります。ご協力・ご指導の程宜しくお願いいたします。



教授就任ご挨拶

甲状腺内分泌学講座

教授 鈴木 悟

平成25年8月1日付けで、甲状腺内分泌学講座教授に就任いたしました。内分泌、特に甲状腺分野に対し、内科と外科の融合した新しい講座を立ち上げるお話を主任教授鈴木眞一先生よりいただき、出身地である東京、大学以降を過ごした松本の地をあとに、単身赴任で参りました。

前任の信州大学では、甲状腺学を含めた内分泌学、糖尿病学、老年医学を基礎から臨床にわたり幅広く研鑽して参

りました。一般診療において、甲状腺疾患は、内分泌疾患のなかでは、頻度が高く、いわゆる common disease が数多くあります。そして、内科的な自己免疫性甲状腺疾患と外科的な甲状腺腫瘍の両者の診療を必要とされます。これらの疾患を総合的にマネジメントできる医療を創造したく、診療、教育、研究に貢献し、福島県の新しい医療に貢献できればと思います。

また、福島県における震災、それにとまなう原子力発電所事故から来る、住民の皆様の甲状腺腫瘍に対する不安を軽減、解消するべく、放射線医学県民健康管理センター甲状腺部門の副部門長を拝命しております。甲状腺超音波検査をはじめとする、今後長きにわたる健康維持活動の基礎を構築することに従事してゆく所存です。

今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



教授就任ご挨拶

麻酔科学講座

教授 黒澤 伸

平成25年11月1日付けで福島県立医科大学麻酔科学講座に赴任いたしました黒澤伸と申します。私は昭和62年に秋田大学を卒業後、出身大学で麻酔科を専攻し、国内外の留学で基礎医学の研究に合計5年間専念した以外は麻酔・集中治療そして救急医学の診療と教育に従事してきました。日本における麻酔科は戦後、昭和30年代に大学を中心に創設された比較的新しい診療科で私が麻酔科を選択した頃の麻酔科医数は現在よりもはるかに少なく、それなりに忙しかったのですが、その後の腹腔鏡手術などの低侵襲手術の開発や臓器移植手術の実施によりここ20年間、外科手術数は右肩上がりとなったことから相対的に麻酔科医不足が顕著となり、個々の大学、病院内の問題から社会問題にまで発展してしまいました。また、新しい麻酔法や麻酔薬の開発、そして麻酔科の診療技術の発展により最重症患者にも全身麻酔管理が可能になったことも手術件数増加の一因となっています。このような状況に加えて福島県は震災後、特に原子力発電所事故が原因と思われる医療従事者、特に麻酔科医の減少が顕著になっています。しかし、逆に福島県で医療に従事し成果をだすことが現在、そしてこれからの福島県、そして日本の医療を支えるための大きな試金石につながる可能性を感じております。麻酔科は単独では成り立たない診療科です。外科系のみならず、内科系診療科そしてコメディカルのスタッフ皆様の支えとご協力があって初めて充実した診療が可能となります。長いおつきあいになると存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



ご挨拶

放射線医学県民健康管理センター
事業管理部門長

橋本重厚

皆様、今日は。この度、医学部教授、放射線医学県民健康管理センター事業管理部門長を拝命いたしましたのでご挨拶申し上げます。

2011年3月11日の東日本大震災に引き続いて起こった原子力発電所事故からはや3年、この天災と理不尽な事故により苦しむ県民の怒りを受けとめてその健康を守る仕事につくことは重い責任を担うことであると同時に、医療者にとっての本懐でもあるとも思っています。

放射線医学県民健康管理センターの役割は震災・原発事故による県民の健康への影響を調査し、派生する疾病の動向を捉え予防や早期発見・治療に結びつけることです。電離放射線は細胞を障害する一因子ですが、現在の低線量被曝が健康に及ぼす影響は未知であり、長年にわたる継続的な健康調査が必要です。放射線以外にも細胞障害ストレスは種々あり、酸化ストレスはその代表です。福島県民にとって震災前から最大の健康リスクは、生活習慣、即ち高食塩食、動物性脂肪摂取過多、運動不足、喫煙です。これらが肥満、耐糖能障害／糖尿病、高血圧、高脂血症、癌を引き起こします。事実福島県は心筋梗塞死亡率をはじめ生活習慣病関連死が最も多い県の一つです。放射線障害の有無の検証に加え、災害に負けず福島県民の健康を守り健康寿命を少しでも延長できるよう事業計画立案・管理し、自らも活動してゆく所存ですので、皆様からのいっそうの御支援・御教導をお願い申し上げます。



教授就任ご挨拶

災害医療支援講座

教授 入江嘉仁

平成25年6月1日付で災害医療支援講座教授を拝命致しました。ご推挙、ご信任下さいました先生方に厚くお礼申し上げます。この場を借りて当講座の活動内容と自己紹介を申し上げます。

災害医療支援講座は、「被災地である浜通りの医療状況と診療体制に関する調査及び分析」を目的に平成24年に立ち上げられた寄附講座です。現在は12人のスタッフが浜通りの病院に出向し、各人の専門分野において医療に従事しています。また年に一度の災害医療研究会を開催し、各赴

任地における問題点を検討し、被災地医療の現状を全国、全世界に発信する役目も担っています。

私の専門は心臓血管外科ですので、いわき市立総合磐城共立病院の心臓血管外科に出向しています。当科は浜通りおよび茨城県北部の約55万人口を診療圏とする唯一の心臓外科手術チームであります。これまでも近藤俊一先生を中心に少人数ながら日夜問わずに手術を行っていました。昨年度からは、私と同講座の六角丘助教の加入で、人的余裕が少しでき、前年度よりも手術数が40%増えました。いわき市周辺の人口増加に伴い、今後はさらに手術数の増加が予想されるので、当講座の貢献度はさらに高まることと思われま。

私は1985年、獨協医科大学を卒業し、同大学越谷病院心臓血管外科に入局しました。28年の臨床経験を今後は福島県に、特に被災地で患者の要求に応える医療に力を発揮させたいと所望しております。今後とも皆様には何卒ご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。



教授就任ご挨拶

地域産婦人科支援講座

教授 本多つよし

平成26年1月1日付けで福島県立医科大学地域産婦人科支援講座教授に就任いたしました本多つよしと申します。出身地はいわき市で、昭和62年に福島県立医科大学を卒業いたしました。卒業後は同大学産婦人科学講座に入局いたしました。故佐藤章教授に師事いたしました。その後、3年間の臨床研修を経て、九州大学生態防衛医学研究所生殖生理内分泌部門の和氣徳夫教授の門をたたき、分子生物学の基礎を学び、研究の道へと入りました。当時はまだ一般的には分子生物学の手技は発展途上であり、自分で試薬を作り、なんとかDNAやRNAを単離してSouthern blotやNorthern blotをし、国産のPCR機器を購入して自ら作成したPrimerでDNAの増幅をしておりました。gelに流したDNAに鮮明なBandが出ただけでうれしかった記憶があります。その研究所では教授の考えもあって一人で2つ以上の実験をしました。自分もHPVのE6、E7を切り出して発現ベクターに組み込み、扁平上皮細胞にTransfectionし癌化させる実験と子宮体癌においてp53がいかに関与しているかを調べるように指示されました。後者が後に私の学位となりました。

研究でわずかな成果を得たのち、福島の地にもどり、母校の役に立とうとの志で母校に戻ってはみたものの、自分の未熟さに気がつき、再度思い立って、米国M.D.Anderson cancer center T.M.McDonnellの元へBax

遺伝子を使った癌の遺伝子治療の研究を目的に旅立ちました。そこで一定の成果を得たものの、結局癌を特定し、そのみに効果を得る方法がないものとの、そこでも満足感が得られず帰国しました。その時に、現スズキ病院の理事長であられる、元山梨大学産婦人科学講座の星和彦教授に拾われ、山梨医科大学で仕事をさせていただきました。星教授のお考えもあって、論文を多数書きました。そこでの3年間の仕事は今の自分にとって大切な宝物です。

その後、両親の看病目的に地元にもどり、松村総合病院を経て、いわき市立総合磐城共立病院で診療に従事しております。そこで思うことはいわき市を中心としたこの地の子宮頸癌患者の多さと若年者の人工妊娠中絶の多さです。これらを何とかしなければならぬ。それが今の自分の想いです。これから、残された自分の医療人生の残りをここに賭けたいと思っております。皆様方より一層のご協力、ご支援をお願いして自己紹介とさせていただきます。

諸規程改正

■ 平成25年8月から平成26年1月までの主な諸規程の制定改廃関係

- 福島県立医科大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究規程の一部改正について
(平成18年4月1日制定・平成25年9月1日施行)
「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の改正に伴い、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究計画許可申請書」の添付書類に「同意撤回書」が追加されました。
- 公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター附属病院治験等研究費算定要領の制定について
(平成25年9月1日制定・平成25年9月1日施行)
会津医療センターが開設されたことに伴い、治験依頼者への費用請求に関し必要な事項が定められました。
- 公立大学法人福島県立医科大学理事長選考規程の一部改正について
(平成18年6月29日制定・平成25年9月3日施行)
会津医療センターが開設されたことに伴い、「意向投票の有資格者」に係る規定が改正されました。
- 福島県立医科大学博士研究員に関する規程の一部改正について
(平成18年4月1日制定・平成25年9月18日施行)
会津医療センターにおける博士研究員の取扱いを追加することに伴い、「登録」、「研究」及び「診療の許可」に係る規定が改正されました。

- 医学部講座研究事業についての申合せの一部改正について
(平成22年7月21日施行・平成25年9月18日施行)
「事業費区分」の調整額及び「支出範囲」に係る規定が改正されました。
- 公立大学法人福島県立医科大学工事の請負契約等に係る条件付一般競争入札参加資格の設定等に関する要綱の一部改正について
(平成19年11月1日制定・平成25年10月1日施行)
会津医療センターにおける入札参加条件等審査委員会の組織に、経営企画室長が追加されました。
- 公立大学法人福島県立医科大学の庁舎等維持保全に関する委託契約に係る入札（見積）参加者の資格審査及び指名等に関する要綱の一部改正について
(平成19年11月7日制定・平成25年10月1日施行)
会津医療センターにおける医科大学庁舎等維持保全業務指名委員会の組織に、経営企画室長が追加されました。
- 公立大学法人福島県立医科大学組織及び運営規程の一部改正について
(平成18年4月1日制定・平成25年10月1日施行)
「名称等」に係る規定において、別表第1の内部組織が改正されました。
- 看護学部講座研究費についての申合せの一部改正について
(平成22年5月18日制定・平成25年10月15日施行)
看護学部講座研究費の支出の範囲が規定されました。
- 福島県立医科大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究に係る個人情報管理に関する要綱の一部改正について
(平成18年4月1日制定・平成25年11月1日施行)
現在の個人情報管理方法の見直し、個人情報管理者及び個人情報分担管理者の役割等の変更に伴い、「分担管理者」、「分担管理者の選任等」、「匿名化作業」、「個人情報等の連結」及び「定期報告」に係る規定が改正されました。
- 福島県立医科大学附属病院医療事故防止対策委員会設置要綱の一部改正について
(平成18年4月1日制定・平成25年11月1日施行)
副病院長（医療安全・質管理担当）の任命に伴い、「組織等」に係る規定が改正されました。
- 福島県立医科大学附属病院医療クオリティ審議委員会内規の一部改正について
(平成18年4月1日制定・平成25年11月1日施行)
副病院長（医療安全・質管理担当）の任命に伴い、「組織等」に係る規定が改正されました。
- 公立大学法人福島県立医科大学旅費規程の一部改正について
(平成18年4月1日制定・平成25年11月1日施行)
「用語の定義」において、「理事長等」に「理事」が追加されました。

○公立大学法人福島県立医科大学奨学寄附金取扱細則の一部改正について

(平成18年4月1日制定・平成25年11月1日施行)
寄附目的が異なる場合でも、一括して寄附を申し込めるよう改正されました。

○外部資金に関する役員会申合せの一部改正について

(平成20年3月12日制定・平成25年11月27日施行)
間接経費に関する配分の特例対象に、会津医療センターが追加されました。

○福島県立医科大学附属病院における職員等のネームプレートに関する規程の一部改正について

(平成18年4月1日制定・平成25年12月1日施行)
「ネームプレートの色別及び所属等の表示方法」に係る規定の別表に、医療情報部が追加されました。

○公立大学法人福島県立医科大学組織及び運営規程の一部改正について

(平成18年4月1日制定・平成25年12月1日施行)
医療情報部の部内室として「第三次システム開発室」が追加されました。

○公立大学法人福島県立医科大学地域医療支援本部要綱の一部改正について

(平成24年4月1日制定・平成25年12月5日施行)
「特定診療科医師確保支援調整部会の設置」について規定されました。

○公立大学法人福島県立医科大学臨床研究イノベーションセンター規程の制定について

(平成26年1月1日制定・平成26年1月1日施行)
福島県立医科大学臨床研究イノベーションセンターに関し必要な事項が定められました。

○福島県立医科大学大学院学則の一部改正について

(平成18年4月1日制定・平成26年1月1日施行)
「転入学」、「転入学資格」及び「転入学志願の手続」に係る規定が追加されました。

○公立大学法人福島県立医科大学諸料金規程の一部改正について

(平成18年4月1日制定・平成26年1月1日施行)
別表第2に、PETに関する料金が追加されました。

○福島県立医科大学医学部医学科・大学院医学研究科MD-PhDプログラムに関する申合せの一部改正について

(平成23年2月16日制定・平成26年1月15日施行)
MD-PhDプログラムの履修モデル(例)等が改正されました。

役員会・経営審議会・ 教育研究審議会・医学部 教授会

■ 役員会

【平成25年11月27日 第8回役員会】

○寄附講座の設置

次のとおり、新たな寄附講座を設置することが承認された。

(名称)

地域産婦人科支援講座

(設置期間)

平成26年1月～平成30年12月(5年間)

(研究テーマ)

産婦人科分野における腫瘍及び若年発症の感染症に関する研究

■ 経営審議会

【平成25年9月19日 平成25年度第2回経営審議会】

○公立大学法人福島県立医科大学組織及び運営規程の一部改正について

災害こころの医学講座の新設について諮られ、承認された。

【平成25年12月24日 平成25年度第3回経営審議会】

○公立大学法人福島県立医科大学諸料金規程の一部改正について

会議室等貸付料及び研究用機材貸付料の新設(平成26年1月1日付け)並びに消費税率変更に伴う諸料金の改正(平成26年4月1日付け)について諮られ、承認された。

■ 教育研究審議会

【平成25年12月24日 平成25年度第3回教育研究審議会】

○医学部教育目標について

医学教育改革の一つとして、医学部の教育目標の5つのキーワードである『心・知・技・和・地』の下に、それぞれ教育到達目標を設定することとし、原案のとおり承認された。

○福島県立医科大学大学院学則の一部改正について

大学院転入学の受入に係る所要改正案が審議され、原案のとおり承認された。

■ 医学部教授会

【平成25年9月18日 定例教授会】

○ヒトゲノム・遺伝子解析研究に係る個人情報管理者の任命について

以下の2名が推薦された。

本間 好 教授（生体物質研究部門）

亀岡 弥生 准教授（薬理学講座）

【平成25年11月20日 定例教授会】

○動物実験委員会委員の推薦について

以下の5名が推薦された。

動物実験に関係する教授又は准教授

千葉 英樹 教授（基礎病理学講座）

勝田新一郎 准教授（細胞統合生理学講座）

井上 直和 准教授（細胞科学研究部門）

動物実験に関係しない教授又は准教授

松岡 有樹 教授（自然科学講座）

福田 俊章 准教授（人間科学講座）

雑 報

■ 寄附講座の設置について

本学では次のとおり、寄附講座を開設しました。

○名 称

地域産婦人科支援講座

○設置期間

平成26年1月1日～平成30年12月31日（5年間）

○寄附者

いわき市

○設置場所

福島県福島市光が丘1番地

（公立大学法人福島県立医科大学内）

○研究体制

講座主任：藤森 敬也

教 授：本多つよし

講 師：西山 浩

助 手：古川 茂宜

○研究テーマ

産婦人科分野における腫瘍及び若年発症の感染症に関する研究

■ 平成25年度 科学研究費助成事業補助金採択状況（研究代表者）

所 属		職	氏 名	研究種目名	課題番号	研 究 課 題 名
医学部	神経解剖・発生学講座	教授	八木沼洋行	基盤研究（C）	24500414	発生早期に特定の運動神経に起こる細胞死を決定する転写因子の解明
医学部	神経解剖・発生学講座	助教	向笠 勝貴	研究活動スタート支援	25890016	発生早期の頸髄神経で観察される細胞分化とリンクしたアポトーシスに関する研究
医学部	解剖・組織学講座	教授	和栗 聡	挑戦的萌芽研究	24659088	癌細胞の生存戦略に関与する新規細胞膜ドメイン構造の解析
医学部	解剖・組織学講座	教授	和栗 聡	基盤研究（B）	24390048	オメガソーム細管構造の研究－サブミクロンレベルの形態学と分子機能
医学部	解剖・組織学講座	講師	亀高 諭	基盤研究（C）	24570167	ショウジョウバエを用いたライソゾーム／ライソゾーム関連オルガネラの形成機構の解明
医学部	解剖・組織学講座	助教	安納 弘道	挑戦的萌芽研究	25560375	がんカヘキシシーの骨格筋萎縮におけるオートファジーの解明と運動による改善
医学部	細胞統合生理学講座	准教授	勝田新一郎	基盤研究（C）	23500522	末梢動脈圧脈波から中心血圧の新たな推定法の検討
医学部	システム神経科学講座	教授	永福 智志	基盤研究（C）	23500465	サル辺縁皮質における「顔」のニューロン表現
医学部	システム神経科学講座	准教授	浄土 英一	基盤研究（C）	25461775	統合失調症動物モデルにおける認知障害発現に関わる神経機構の解明
医学部	システム神経科学講座	講師	高橋 和巳	基盤研究（C）	23590281	青斑核ノルアドレナリンニューロンの選択的破壊法を用いた睡眠・覚醒の神経機構の解明
医学部	生化学講座	教授	橋本 康弘	新学術領域研究	24110511	神経細胞の糖鎖認識による髄液糖タンパク質の直接取り込み機構の解析
医学部	生化学講座	教授	橋本 康弘	基盤研究（C）	23590367	形態学的診断が困難な中枢神経疾患の生化学マーカーの探索
医学部	生化学講座	講師	菊谷 慶喜	若手研究（B）	25860243	$\alpha 6\beta 4$ インテグリンによる癌の生存戦略機構の解明
医学部	生化学講座	助教	伊藤 浩美	若手研究（B）	23770134	糖ペプチドライブラリーを活用した構造解析への応用
医学部	免疫学講座	教授	関根 英治	基盤研究（C）	23591442	転写因子 IRF 4 は自己免疫疾患における肉芽腫の形成に関与する
医学部	免疫学講座	助教	高橋 実	基盤研究（C）	23590342	補体関連分子 MASP-1 による新規な D 因子活性化機構
医学部	薬理学講座	教授	木村 純子	基盤研究（C）	24590325	芍薬甘草湯が抗癌薬パクリタキセルの副作用を緩和するメカニズムの研究
医学部	薬理学講座	准教授	亀岡(色摩)弥生	基盤研究（C）	23591400	骨髄異形成症候群の血球機能不全に対する治療標的機構の解明
医学部	薬理学講座	講師	坂本 多穂	基盤研究（C）	25460338	ストレスによるクラスリン依存性転写調節の解析
医学部	薬理学講座	助教	三坂 真元	若手研究（B）	23790605	ナドロールを用いた薬物トランスポーターを介する薬物相互作用のインビボ評価法の確立
医学部	薬理学講座	助教	谷田部淳一	若手研究（B）	23790949	腎産生 G A B A の分泌調節が、高血圧の成因維持に果たす役割の解明
医学部	微生物学講座	教授	錫谷 達夫	挑戦的萌芽研究	23659334	生きているが培養できない菌（VBNC）の検出法開発と食品衛生に及ぼす影響
医学部	微生物学講座	助教	生田 和史	若手研究（B）	25870580	感染細胞指向性の違いにより病原性が異なるサイトメガロウイルスの型判別法開発
医学部	基礎病理学講座	准教授	井村 徹也	基盤研究（C）	25430039	シグナル伝達分子 HMGB を用いた成体神経新生の制御と活性評価法の確立
医学部	基礎病理学講座	助教	富川 直樹	若手研究（B）	24790390	幹細胞の上皮分化過程におけるクローディン-6 シグナルの機能
医学部	基礎病理学講座	助手	田中 瑞子	若手研究（B）	25860271	新規肺癌予後マーカーS100A14の機能解析と臨床応用
医学部	衛生学・予防医学講座	助教	各務 竹康	若手研究（B）	25860464	震災・原発事故で疲弊した零細事業所労働者に対するターゲットを絞った保健指導の効果
医学部	衛生学・予防医学講座	助手	辻 雅善	若手研究（B）	24790589	毛髪を用いた飲酒履歴モニタリング手法の確立
医学部	衛生学・予防医学講座	助手	日高 友郎	若手研究（B）	25860465	社会生活の充実が施設療養中の認知症高齢者の QOL に与える影響の検討
医学部	衛生学・予防医学講座	主任医療技師	森 弥生	奨励研究	25933011	マンガンが NNMT 活性に影響を及ぼし、パーキンソン病を発症させる機序の解明
医学部	公衆衛生学講座	教授	安村 誠司	基盤研究（B）	23390175	介護予防ハイリスク者に対する包括的介護予防プログラムの開発と検証

所 属		職	氏 名	研究種目名	課題番号	研 究 課 題 名
医学部	公衆衛生学講座	博士研究員	中野 匡子	基盤研究 (C)	23590804	家族と同居する高齢者の孤立が心身に与える影響と支援方策の検討
医学部	法医学講座	助 教	加藤 菜穂	若手研究 (B)	23792078	下肢虚血再還流障害の病態解析～新たな治療法開発を目指して～
医学部	放射線生命科学講座	教 授	坂井 晃	基盤研究 (C)	25460694	低線量被ばくにおける染色体解析を用いた生物学的線量評価方法の確立
医学部	放射線生命科学講座	准教授	津山 尚宏	基盤研究 (C)	24619004	ピエゾ振動ナノ CI による低極性分子標的 LiveSingle-cell MS 法の開発
医学部	疫学講座	教 授	大平 哲也	基盤研究 (B)	22390123	わが国の高血圧に及ぼす身体・心理・社会的危険因子の時代的変遷と予防法に関する研究
医学部	疫学講座	教 授	大平 哲也	挑戦的萌芽研究	24659321	脳出血の病型別発症率の推移と危険因子の疫学研究
医学部	循環器・血液内科学講座	教 授	竹石 恭知	基盤研究 (C)	24591100	抗加齢に着目した難治性心不全に対する新しい治療法の開発
医学部	循環器・血液内科学講座	准教授	義久 精臣	基盤研究 (C)	25461061	睡眠時無呼吸症候群合併及び非合併心不全患者に対する呼吸補助療法の確立
医学部	循環器・血液内科学講座	講 師	中里 和彦	基盤研究 (C)	24591064	バイオマーカーを用いた急性冠症候群の病態解明と早期診断確立に向けた研究
医学部	循環器・血液内科学講座	講 師	野地 秀義	基盤研究 (C)	25461431	遺伝子セットを用いた MDS 症例での AML 移行リスクの評価法の確立
医学部	循環器・血液内科学講座	講 師	池田 和彦	基盤研究 (C)	24591405	HMGA 2 の造血器腫瘍異常クローン拡大・増殖における役割の解明
医学部	循環器・血液内科学講座	助 教	松本 勇人	若手研究 (B)	24790980	急性骨髄性白血病における腫瘍マーカーと予後予測遺伝子セットの探索
医学部	循環器・血液内科学講座	助 教	及川 雅啓	若手研究 (B)	25860613	PDE 3 A が持つ多面的な心保護作用の探索と心不全治療への応用
医学部	循環器・血液内科学講座	助 教	鈴木 聡	若手研究 (B)	25870584	梗塞後リモデリングにおける pentraxin 3 とインフラマソームとの関連
医学部	循環器・血液内科学講座	助 手	佐藤 崇匡	若手研究 (B)	23700613	慢性心不全患者における心臓リハビリテーションの効果
医学部	消化器・リウマチ膠原病内科学講座	教 授	大平 弘正	基盤研究 (C)	24590987	自己免疫性肝炎における新規 PEPCK 抗体の有用性に関する研究
医学部	消化器・リウマチ膠原病内科学講座	助 教	鈴木 英二	若手研究 (B)	25860814	SLE における Fli-1 を介した形質細胞様樹状細胞の分化・IFN の発現機構の解明
医学部	腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座	教 授	中山 昌明	基盤研究 (C)	23591196	慢性腎臓病の認知能低下におけるカルボニルストレスの病態と治療に関する研究
医学部	腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座	准教授	佐藤 博亮	挑戦的萌芽研究	24659570	放射性セシウム内部被曝が糖代謝に及ぼす影響についての研究
医学部	腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座	博士研究員	渡辺 英綱	基盤研究 (C)	22500620	リジリエンシーの評価および育成による有効な生活習慣介入法
医学部	神経内科学講座	教 授	宇川 義一	基盤研究 (B)	25293206	単相性反復磁気刺激によるヒト大脳・小脳・脊髄の可塑性誘導法の開発：その基礎と臨床
医学部	神経内科学講座	講 師	榎本 博之	基盤研究 (C)	25461322	運動皮質可塑性から見たパーキンソン病治療計画の立案
医学部	神経内科学講座	助 教	榎本 雪	基盤研究 (C)	21591116	不均一連発磁気刺激のてんかんに対する臨床応用およびその生理学的検討
医学部	神経内科学講座	助 教	小林 俊輔	基盤研究 (C)	23500393	中枢神経モジュレーターと意思決定
医学部	呼吸器内科学講座	教 授	棟方 充	挑戦的萌芽研究	23659436	軽微な線維化肺を用いた網羅的遺伝子発現解析による特発性肺線維症の病態・病因解明
医学部	呼吸器内科学講座	講 師	横内 浩	基盤研究 (C)	23591155	G 蛋白質共役受容体アレイを用いた新規肺癌標的分子の探索
医学部	呼吸器内科学講座	助 教	大島 謙吾	若手研究 (B)	23790916	肺結核症における抗結核薬血中濃度測定の有用性の検討
医学部	臓器再生外科学講座	教 授	後藤 満一	挑戦的萌芽研究	25670558	Tissue Engineering をもちいた抗腫瘍免疫応答の誘導
医学部	臓器再生外科学講座	教 授	鈴木 弘行	基盤研究 (C)	25462182	肺癌のエピジェネティクス異常を標的とした化学療法耐性メカニズムの解明
医学部	臓器再生外科学講座	講 師	見城 明	基盤研究 (C)	24592035	膀胱癌患者における骨髄由来抑制性細胞の影響と治療を介した免疫環境変動に関する検討
医学部	臓器再生外科学講座	助 教	山下 方俊	基盤研究 (C)	23591507	若年発症 1 型糖尿病に対する再生膵島移植－膵島細胞シートの同種移植
医学部	臓器再生外科学講座	助 教	石井 証	基盤研究 (C)	23591871	若年発症 1 型糖尿病に対する再生膵島移植－膵島細胞シートの異種移植

所 属		職	氏 名	研究種目名	課題番号	研 究 課 題 名
医学部	臓器再生外科学講座	助 教	穴澤 貴行	若手研究 (B)	25861208	イオンチャネル制御と小胞体ストレス応答制御による睪島の恒常性維持とその応用
医学部	臓器再生外科学講座	助 教	清水 裕史	基盤研究 (C)	24591885	睪島細胞シートを用いた複合型新生睪島組織の開発
医学部	器官制御外科学講座	教 授	竹之下誠一	基盤研究 (C)	24591979	リンパ節転移を予測する新規大腸癌マーカーの機能解析
医学部	器官制御外科学講座	准教授	福島 俊彦	基盤研究 (C)	25461989	小児甲状腺癌の分子生物学的特性の解明
医学部	器官制御外科学講座	講 師	中村 泉	挑戦的萌芽研究	24659619	大腸癌における miRNA 発現がマイクロサテライト不安定性によりうける影響
医学部	器官制御外科学講座	講 師	隈元 謙介	基盤研究 (C)	21591728	大腸癌における ING 2 遺伝子発現の臨床学的意義の検討
医学部	器官制御外科学講座	博士研究員	岡山 洋和	若手研究 (B)	25870582	糖鎖遺伝子発現による大腸癌マーカー開発と糖鎖を制御するマイクロ RNA の同定と解析
医学部	心臓血管外科学講座	講 師	高瀬 信弥	挑戦的萌芽研究	24659569	血管内治療のための大血管内遊離血栓と粥腫を捕捉する方法の研究
医学部	脳神経外科学講座	助 手	岸田 悠吾	若手研究 (B)	24791514	髄膜腫の悪性サブグループの発生メカニズムを解明する
医学部	整形外科科学講座	教 授	紺野 慎一	基盤研究 (C)	25462298	運動器の臨床疫学研究 (LOHAS)
医学部	整形外科科学講座	教 授	矢吹 省司	基盤研究 (C)	24592205	運動器の痛みの客観的評価法と有用な治療法の確立に関する研究
医学部	整形外科科学講座	准教授	箱崎 道之	若手研究 (B)	25861331	骨軟部肉腫に対する選択的 cyclooxygenase-2 阻害薬の効果
医学部	形成外科学講座	教 授	上田 和毅	基盤研究 (C)	24592717	神経再生軸索の分散・収束に関する実験的研究
医学部	産科婦人科学講座	教 授	藤森 敬也	基盤研究 (C)	25462569	高サイトカイン血症下における胎児パラメータの包括的評価法の確立 - 羊胎仔実験モデル
医学部	産科婦人科学講座	講 師	菅沼 亮太	若手研究 (B)	24791715	卵細胞質内精子注入法における高倍率下精子選別法の有効性・安全性に関する基礎的検討
医学部	小児科学講座	教 授	細矢 光亮	基盤研究 (C)	24591581	血管内皮細胞タイトジャンクションの動的評価によるウイルス関連急性脳症の病態の解明
医学部	小児科学講座	教 授	桃井 伸緒	基盤研究 (C)	25461650	低酸素が心臓形態形成期の胎児心行動態に及ぼす影響について
医学部	小児科学講座	准教授	川崎 幸彦	基盤研究 (C)	23591575	腎糸球体の障害再生過程における M1・M2 マクロファージの役割と再生促進因子の解明
医学部	小児科学講座	准教授	橋本 浩一	基盤研究 (C)	24591582	RSV 感染症克服を目指した「RSV 妊婦ワクチン」の基礎的研究
医学部	小児科学講座	助 手	青柳 良倫	若手研究 (B)	24791114	マウス胎仔の心エコー検査による胎児プログラミングの実証的研究
医学部	小児科学講座	助 手	小笠原 啓	若手研究 (B)	23791232	臍帯血中ヒトグルコシルコイドレセプターの発現とステロイド抵抗性に関する検討
医学部	小児科学講座	博士研究員	今村 孝	若手研究 (B)	23791231	慢性肺疾患発症予防への吸入ステロイド療法による炎症性細胞とサイトカインとの関連
医学部	眼科学講座	教 授	石龍 鉄樹	基盤研究 (C)	25462724	代謝関連眼底自発蛍光による加齢黄斑変性の病態解明
医学部	眼科学講座	助 手	伊勢 重之	若手研究 (B)	25861642	脈絡膜・強膜観察による黄斑疾患発症メカニズムの解明
医学部	泌尿器科学講座	講 師	相川 健	基盤研究 (C)	23592373	過活動膀胱の発生と前立腺におけるニューロモデュレーションシステムの解析
医学部	泌尿器科学講座	講 師	石橋 啓	基盤研究 (C)	25462492	腎癌に対するサイトカインシグナル制御による新しい抗体療法の開発
医学部	泌尿器科学講座	助 教	高橋 則雄	基盤研究 (C)	24592433	動脈硬化症の膀胱機能に及ぼす長期的影響について
医学部	泌尿器科学講座	博士研究員	松岡 俊光	基盤研究 (C)	25462517	進行性膀胱機能障害への分子スイッチの探索
医学部	泌尿器科学講座	博士研究員	矢崎 順二	若手研究 (B)	25861434	虚血による過活動膀胱発症メカニズムの解明と新規治療法の確立
医学部	泌尿器科学講座	博士研究員	小川総一郎	若手研究 (B)	25861433	ヒト膀胱平滑筋弛緩メカニズムの解明と蓄尿障害に対する新規治療法への応用
医学部	泌尿器科学講座	博士研究員	川島 洋平	若手研究 (B)	25861432	動脈硬化マウスと早期老化マウスを用いた経時的な排尿動態の検討
医学部	耳鼻咽喉科学講座	教 授	大森 孝一	挑戦的萌芽研究	24659751	iPS 細胞由来気管上皮の作製と分化機構の解明

所 属		職	氏 名	研究種目名	課題番号	研 究 課 題 名
医学部	耳鼻咽喉科学講座	講 師	多田 靖宏	基盤研究 (C)	23592536	組織工学的手法を用いた気管再生における上皮形成メカニズムの解明
医学部	耳鼻咽喉科学講座	講 師	松井 隆道	基盤研究 (C)	24592555	先天性サイトメガロウイルス感染による聴覚障害の治療長期予後に関する研究
医学部	耳鼻咽喉科学講座	助 教	野本 幸男	基盤研究 (C)	24592604	軟骨細胞及び軟骨膜細胞を利用した気管軟骨の再生に関する研究
医学部	耳鼻咽喉科学講座	助 教	野本 美香	若手研究 (B)	23791918	自家軟骨細胞を用いた喉頭の軟骨欠損部の再生
医学部	耳鼻咽喉科学講座	助 手	谷 亜希子	若手研究 (B)	24791796	線維芽細胞増殖因子を用いた気管再建
医学部	耳鼻咽喉科学講座	助 手	大槻 好史	若手研究 (B)	25861576	マウス iPS 細胞由来胚様体を用いた気管上皮再生
医学部	耳鼻咽喉科学講座	助 手	鈴木 亮	研究活動スタート支援	25893194	ウサギ生体由来多能性幹細胞 (Muse 細胞) を利用した気管再生
医学部	耳鼻咽喉科学講座	博士研究員	鈴木 輝久	若手研究 (B)	23791917	再生医療におけるハイブリッド3次元培養法の開発
医学部	神経精神医学講座	助 教	板垣俊太郎	若手研究 (B)	22791136	成人期の軽度発達障害患者における聴覚性感覚記憶の障害に関する研究
医学部	神経精神医学講座	助 教	國井 泰人	新学術領域研究	25116520	統合失調症脳内タンパク質群の発現解析-タンパク質多項目同時測定システムを用いて-
医学部	神経精神医学講座	助 教	國井 泰人	若手研究 (B)	23791344	統合失調症死後脳における異常タンパクの半網羅的定量的プロファイル解析
医学部	神経精神医学講座	助 教	石川 大道	若手研究 (B)	22791137	成人期注意欠如/多動性障害の診断における CPT の有用性に関する研究
医学部	神経精神医学講座	博士研究員	丹羽 真一	基盤研究 (C)	23591720	統合失調症の社会認知機能の包括的評価法の開発
医学部	神経精神医学講座	博士研究員	日野 瑞城	若手研究 (B)	24791220	ドパミン系とグルタミン酸系との調節因子 DARPP のコントローラー Pin 1 の解析
医学部	神経精神医学講座	博士研究員	松本 純弥	若手研究 (B)	25861022	統合失調症における脳脂質代謝の視覚的網羅解析
医学部	麻酔科学講座	教 授	村川 雅洋	基盤研究 (C)	24592307	脳内アナンダミドが全身麻酔に及ぼす影響の検討
医学部	麻酔科学講座	助 教	箱崎 貴大	若手研究 (B)	24791609	麻酔薬の耐性とカンナビノイド関連薬剤
医学部	麻酔科学講座	助 手	井石 雄三	挑戦的萌芽研究	24659701	芍薬甘草湯の鎮痛作用機序の解明
医学部	臨床検査医学講座	教 授	志村 浩己	挑戦的萌芽研究	24651074	微細緑藻類による放射性物質除去法開発とその発がん抑制効果
医学部	感染制御医学講座	講 師	山本 夏男	基盤研究 (C)	25461518	オリゴ糖投与による、Th2 関連応答を介した感染症の緩和 / 治療効果
医学部	輸血・移植免疫学講座	講 師	鈴木 裕子	基盤研究 (C)	25461455	健常人および血液疾患患者における免疫老化細胞 Tsen の検討
医学部	放射線健康管理学講座	教 授	大津留 晶	基盤研究 (C)	23590946	放射線腸炎に対する自家脂肪組織由来間葉系前駆細胞を用いた再生治療
医学部	甲状腺内分泌学講座	教 授	鈴木 悟	基盤研究 (C)	23591349	細胞質甲状腺ホルモン結合蛋白質の生理的機能多様性：炎症と低 T3 症候群への関与
医学部	人間科学講座 (人文社会科学)	講 師	中川(末永)恵子	基盤研究 (C)	23520821	台湾総督府による中国華南地域への医療支援
医学部	生体物質研究部門	准教授	本間美和子	基盤研究 (C)	23570170	細胞周期進行におけるヌクレオソーム形成と機能制御に関する研究
医学部	生体物質研究部門	助 教	満島 勝	若手研究 (B)	24790289	細胞増殖および細胞分化におけるミトコンドリアによる細胞外環境センシング機構の解析
医学部	細胞科学研究部門	教 授	和田 郁夫	挑戦的萌芽研究	24650266	酸化的環境のための小さな時間分解蛍光イメージングプローブの開発
医学部	細胞科学研究部門	助 教	荒井 斉祐	若手研究 (B)	23780348	ホスホコリンシチジルトランスフェラーゼの活性化制御機構と分泌系機能調整の解析
医学部	細胞科学研究部門	助 手	櫻井 千恵	若手研究 (B)	25860218	SNAP-23のリン酸化によるファゴソーム成熟の制御機構解明
医学部	細胞科学研究部門	特別研究員	鈴木 貴久	特別研究員奨励費	2511181	細胞外環境での小さな操作分子イメージングツールの開発
医学部	生体機能研究部門	教 授	小林 和人	新学術領域研究	24120513	前頭前野皮質-線条体を介する行動柔軟性の制御機構
医学部	生体機能研究部門	教 授	小林 和人	新学術領域研究	25116519	前頭前野皮質回路の遺伝子操作による病態モデル解析

所 属		職	氏 名	研究種目名	課題番号	研 究 課 題 名
医学部	生体機能研究部門	教 授	小林 和人	基盤研究 (B)	23300119	新規神経回路操作技術による大脳皮質-基底核ネットワーク制御機構の解明
医学部	生体機能研究部門	教 授	小林 和人	挑戦的萌芽研究	25640037	昆虫フェロモン受容体を利用した新規神経回路活動操作技術の開発
医学部	生体機能研究部門	講 師	加藤 成樹	若手研究 (A)	25702053	記憶・学習を介する神経回路の機能制御と優れた学習モデル動物作出の試み
医学部	生体機能研究部門	講 師	加藤 成樹	挑戦的萌芽研究	24650169	神経回路研究のための新しい性質を持つ逆行性レンチウイルスベクターの開発
医学部	生体機能研究部門	助 教	伊原寛一郎	若手研究 (B)	25870581	新型イムノトキシンの開発と特定神経回路機能制御による霊長類高次脳機能の解明
医学部	生体機能研究部門	助 教	西澤 佳代	若手研究 (B)	25870583	弁別学習を制御する脳内メカニズム：背側線条体回路の役割
医学部	放射性同位元素研究施設	准教授	遠藤 雄一	基盤研究 (C)	25460596	認識分子フィコリンの恒常性維持に果たす新たな役割と分子基盤の解明
医学部	実験動物研究施設	准教授	関口 美穂	基盤研究 (C)	23592169	ラット髄核留置モデルにおける全身または局所ストレス負荷が及ぼす疼痛関連行動
医学部	腫瘍生体エレクトロニクス講座	准教授	志村 龍男	基盤研究 (C)	23592017	Galectin および AMF による膀胱新規治療法の開発
医学部	慢性腎臓病 (CKD) 病態治療学講座	准教授	旭 浩一	基盤研究 (C)	24591208	保存期慢性腎臓病の病態とリスク管理における慢性間歇的低酸素の意義の検討
医学部	地域救急医療支援講座	教 授	伊関 憲	基盤研究 (C)	24592729	中枢神経損傷後におけるニューロン・グリア相互作用の解明
看護学部	総合科学部門	教 授	中山 仁	基盤研究 (C)	24520548	英語の関係詞節の接続形式と発話解釈に関する意味的・語用論的研究
看護学部	生命科学部門	准教授	森 努	基盤研究 (C)	25461920	新たなネットワーク中心分子を標的とした効率的な癌治療法を開発するための基礎的研究
看護学部	基礎看護学部門	准教授	佐藤 美子	挑戦的萌芽研究	24659950	大震災及び福島県原発事故後の看護者の就業継続のための支援に関する研究
看護学部	基礎看護学部門	助 教	林 紋美	若手研究 (B)	25862153	2型糖尿病患者を抱える家族への看護実践力向上プログラムの開発
看護学部	療養支援看護学部門	准教授	坂本 祐子	挑戦的萌芽研究	25670996	高齢者の精油芳香時の自律神経反応から検討する芳香法によるアロマセラピーの妥当性
看護学部	療養支援看護学部門	准教授	坂本 祐子	基盤研究 (B)	25293465	足関節背屈角度を指標とした転倒ハイリスク者の識別と転倒予防プログラムの開発
看護学部	療養支援看護学部門	講 師	中島 淑恵	若手研究 (B)	24792466	音楽療法併用リハビリの有効性に関する検討
看護学部	療養支援看護学部門	助 教	有永 洋子	基盤研究 (C)	25463419	アロマセラピーとエクササイズを用いた乳がん関連リンパ浮腫自己管理プログラムの効果
看護学部	療養支援看護学部門	助 教	根本 紀子	研究活動スタート支援	24890184	胃切除術後患者の食物摂取量、消化器症状、気分の経時的変化-退院後3カ月の特徴-
看護学部	地域・在宅看護学部門	教 授	結城美智子	基盤研究 (B)	24390507	福島原子力災害避難者の住民交流と健康支援のためのコミュニティサロンの運営と評価
看護学部	地域・在宅看護学部門	准教授	高瀬 佳苗	基盤研究 (C)	23593384	中高年者の健康増進の運動行動に対する自己効力および結果期待の尺度開発
看護学部	地域・在宅看護学部門	講 師	稲毛 映子	挑戦的萌芽研究	24660043	新人保健師のための訪問指導技術・能力の評価ツールの開発
看護学部	地域・在宅看護学部門	助 教	福島 直美	若手研究 (B)	24792568	東日本大震災の被災高齢者の精神的健康度とソーシャルサポートネットワークとの関連
その他	医療人育成・支援センター	准教授	石川 和信	基盤研究 (C)	24590893	循環器疾患における高齢者サルコペニアの臨床的意義の解明
その他	医療人育成・支援センター	助 教	本谷 亮	若手研究 (B)	24730586	慢性疼痛の症状維持モデルに基づく認知行動療法の効果：主観の評価と脳機能の観点から
その他	医療人育成・支援センター	助 手	菅原亜紀子	若手研究 (B)	24790506	困難な医療面接‘悪い知らせ’に要求される医師側のコンピテンシーについての研究
その他	先端臨床研究センター	准教授	原 孝光	基盤研究 (C)	23591844	ヒト乳癌細胞の転移能と放射線感受性に関する研究
その他	先端臨床研究センター	准教授	久保 均	基盤研究 (C)	23602009	マルチモーダルイメージングによる小動物生体機能定量評価システムの開発
その他	先端臨床研究センター	講 師	鳥雄 大介	基盤研究 (C)	24601011	透過型アナライザを用いた極小角X線散乱イメージングの開発
その他	会津医療センター	教 授	塚本 和久	基盤研究 (C)	23591333	肝臓におけるコレステロールハンドリングと小胞体ストレス
その他	会津医療センター	准教授	鈴木 朋子	基盤研究 (C)	23591159	PAR-2 制御による IPF 急性増悪新規治療法の探究
その他	会津医療センター	助 教	伊関 千書	若手研究 (B)	24790610	高齢者の健康と認知症をめぐる環境・社会要員研究：アジアとの比較より

■ 平成25年度 厚生労働科学研究費補助金採択状況（研究代表者）

所属	職	氏名	研究事業名	研究課題番号	研究課題名	
医学部	整形外科科学講座	教授	紺野 愼一	慢性の痛み対策研究事業	H23-痛み-一般-002	慢性疼痛の多面的評価システムの開発と客観的評価法の確立に対する研究
	腎臓高血圧・糖尿病内分泌代謝内科学講座	教授	渡辺 毅	難治性疾患等克服研究事業 (腎疾患対策研究事業)	H24-難治等(腎)-一般-006	特定健康診査による個人リスク評価に基づく、保健指導と連結した効果的な慢性腎臓病（CKD）地域医療連携システムの制度設計
	臓器再生外科学講座	教授	後藤 満一	がん臨床研究事業	H24-がん臨床-一般-002	精度の高い臓器がん登録による診療ガイドラインや専門医育成への活用に関する研究
	器官制御外科学講座	教授	竹之下 誠一	医療機器開発推進研究事業	H24-医療機器-指定-008	医工連携人材育成プログラムの研究
	耳鼻咽喉科学講座	教授	大森 孝一	医療機器開発推進研究事業	H24-被災地域-一般-001	気管・喉頭再生治療法の実用化推進研究
	臓器再生外科学講座	教授	後藤 満一	医療技術実用化総合研究事業 (臨床研究・治験推進研究事業)	H24-被災地域-指定-012	重症低血糖発作を合併するインスリン依存性糖尿病に対する脳死および心停止ドナーからの膵島移植
	臨床腫瘍センター	病院教授	菊田 敦	医療技術実用化総合研究事業 (臨床研究・治験推進研究事業)	H24-被災地域-一般-006	造血細胞移植における肝中心静脈閉塞症（VOD）に対する本邦未承認薬 defibrotide の国内導入のための研究：第Ⅰ相および第Ⅱ相試験（医師主導治験）
	疫学講座	教授	大平 哲也	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	H25-循環器等(生習)-一般-008	笑い等のポジティブな心理介入が生活習慣病発症・重症化予防に及ぼす影響についての疫学研究

編集発行

公立大学法人福島県立医科大学

事務局企画財務課

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

TEL 024 (547) 1013 FAX 024 (547) 1991